

(別添1)

文部科学省 中小企業イノベーション創出推進（SBIRフェーズ3）事業
防災分野（事業テーマ：災害対応を担う行政ニーズ等に応える地震・防災技術の実証）
「先進デジタル技術を用いた自治体ニーズに応える防災システム構築プロジェクト」の
ステージゲート審査結果について

令和8年6月15日

文部科学省
一般社団法人低炭素投資促進機構

令和4年度補正予算 中小企業イノベーション創出推進（SBIRフェーズ3）事業 防災分野
（事業テーマ：災害対応を担う行政ニーズ等に応える地震・防災技術の実証）「先進デジタル技術
を用いた自治体ニーズに応える防災システム構築プロジェクト」について、外部有識者から構成さ
れるステージゲート審査委員会において、TRL5※の完了を承認することを決定しました。

代表スタートアップ：株式会社バカン

事業計画名：先進デジタル技術を用いた自治体ニーズに応える防災システム構築プロジェクト

事業期間：～令和10年3月末

交付額上限：40.0億円

審査方法：書面審査を実施後、プレゼンテーション審査を実施

（審査委員は別添2の通り）

（※）TRL（Technology Readiness Level）：技術成熟度レベル。技術開発の成熟度、進捗状況を9段階で客観的に評価するために使用される指標。

【参照】文部科学省HP「研究開発評価活動の実例集」

（https://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/hyouka/04122101/031.pdf）